



学び続け、成長し続ける 諸塚小学校

諸塚小
だより



令和6年10月
諸塚小学校
校長 杉山智子

★令和6年度 諸塚小・幼運動会★

10月6日の運動会では、子どもたちが青空の下で演技、競技をすることができなかつたことを申し訳なく感じています。そんな中でも、「全力」で感動の姿を見せてくれた子どもたちに、力を貸して下さった保護者、地域の方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



赤団団長さんから～
「運動会お疲れ様でした！
W優勝は取ることができ
なかつたけど、みんなで

大きな声で応援をしたり、全力でリレーや団技、徒走をしたりすることができたので、私たちは悔いはありません！最後の悔い泣きは、みんなが練習の時から頑張ったからだと思います！これが最後の運動会でしたが、みんなで練習から楽しく頑張ることができてよかったです。ありがとうございました！



白団団長さんから～
「運動会は、両方の団、お疲れ様でした。今までで一番の運動会ができました。最後の運動会を悔いなく終われたことは、みなさんのおかげです。

そして、先生方、励ましの言葉をかけてくれたり、アドバイスもたくさんもらいました！本当にありがとうございました。私たち、リーダーについてきてくれて、ありがとうございました！持久走大会や学習発表会など、これからたくさん行事が続くけど、運動会のように全力で頑張りましょう。」



これからも150周年記念式典や学習発表会があります。運動会のようにして頑張りましょう。」

後日、思いを全校のみんなに伝えたいと自ら申し出て、放送室でマイクを握ったときの言葉です。ひとつひとつの行事を大切に思い、力を合わせる喜びと感謝の気持ちが伝わります。静かに聴いていた教室の子どもたちからも大きな拍手が起こりました。こんなふうに絆を深めていく諸塚の子どもたち、本当にすてきななあと感じました。

ひと月ちかくの練習の間、いろいろな面で、お家の方にフォローしていただいたことと思います。だからこそその姿です。ありがとうございました。

★第1期「あゆみ」配付★

10月11日、初めての2期制の「あゆみ」を配付しました。

できるようになったこと、もう少しがんばれそうなことなどを確認していただき、次のステップへの指標としていただければありがたいです。「ここはがんばったね。」と手渡されるときうれしそうな顔や、恐る恐る開いてみたあとの、ほっとしたような表情が印象的でした。

